

2021年6月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 株式会社 物語コーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 3097 URL http://www.monogatari.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 央之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務・成長 (氏名) 津寺 毅 TEL 0532-63-8001
 戦略担当
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 2021年3月3日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2021年6月期第2四半期の連結業績（2020年7月1日～2020年12月31日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期第2四半期	34,472	9.4	3,178	75.3	3,603	100.1	2,445	137.1
2020年6月期第2四半期	31,507	10.3	1,813	△2.2	1,800	△20.3	1,030	△26.9

（注）包括利益 2021年6月期第2四半期 2,410百万円（132.8%） 2020年6月期第2四半期 1,035百万円（△25.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年6月期第2四半期	405.53	404.56
2020年6月期第2四半期	171.26	170.67

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年6月期第2四半期	42,930	19,693	45.6
2020年6月期	38,422	17,493	45.3

（参考）自己資本 2021年6月期第2四半期 19,619百万円 2020年6月期 17,406百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年6月期	—	55.00	—	40.00	95.00
2021年6月期	—	50.00	—	—	—
2021年6月期（予想）	—	—	—	35.00	—

- （注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
 2. 当社は、2021年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。2021年6月期（予想）の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮しない場合の2021年6月期（予想）の期末配当金は70円00銭、年間配当金は120円00銭となります。

3. 2021年6月期の連結業績予想（2020年7月1日～2021年6月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,822	17.0	4,021	32.5	4,460	47.2	2,860	526.1	237.22

- （注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 当社は、2021年3月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行う予定であります。2021年6月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、474円44銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）物語香港有限公司

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期2Q	6,035,221株	2020年6月期	6,027,622株
② 期末自己株式数	2021年6月期2Q	1,068株	2020年6月期	968株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年6月期2Q	6,030,059株	2020年6月期2Q	6,020,121株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT Dnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による影響で急速に経済が停滞したのち、緊急事態宣言1回目(2020年4月～5月)の解除を受けて経済活動が徐々に再開したことで、個人消費を中心に持ち直しの兆しがみられました。しかし、新型コロナウイルス感染症の第2波、第3波の拡大に歯止めがかからず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、1回目の緊急事態宣言解除後、消費者の自粛疲れの反動や、農林水産省管轄の「Go To Eatキャンペーン」等もあり一時的に回復基調をみせたものの、新型コロナウイルス感染症拡大による政府や各自治体からの外出自粛要請や営業時間短縮要請等により、極めて厳しい経営環境が続いております。

当社グループは、1回目の緊急事態宣言解除以降、お客様と従業員の安全を第一に感染症対策を徹底しながら店舗運営をおこなってまいりました。売上高は徐々に回復し、国内既存店(注)の当第2四半期連結累計期間における売上高は、直営店において前年同期比1.1%増、フランチャイズ店においては前年同期比0.5%減となりました。

このような環境の中でも、引き続き郊外ロードサイドの好立地への積極的な出店を進め、国内において直営19店、フランチャイズ5店、海外において2店の出店を実施した結果、当第2四半期連結会計期間末における当社グループの店舗数は562店舗(直営327店、フランチャイズ223店、海外12店)となりました(後掲表1)。

また、既存店舗の内外装変更、新メニュー開発、スマートフォン向け販促アプリの充実等、新規顧客の獲得と常顧客化に取り組み、店舗の収益改善に向けた施策を進めてまいりました。さらに人財の積極的な採用や教育面の強化、海外事業の強化に加え、世代交代と業務執行体制の一層の強化を実施し、中長期的な成長の実現に向けた基盤づくりに引き続き取り組んでまいりました。

以上の結果により、売上高は34,472,842千円(前年同期比9.4%増)、営業利益3,178,968千円(前年同期比75.3%増)、経常利益3,603,962千円(前年同期比100.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,445,346千円(前年同期比137.1%増)となりました。

(注)国内既存店とは、開店から18カ月以上経過している店舗と定義しております。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、当社グループの事業は単一セグメントでありますので、その概況を部門別に示すと次のとおりであります。

前連結会計年度まで「焼肉部門」に含めておりました『熟成焼肉 肉源』は、「専門店部門」へ変更しております。前年同期比については、変更後の部門に組み替えた数値で比較しております。

①焼肉部門

当第2四半期連結累計期間中において、『焼肉きんぐ』は10店舗の出店(直営8店、フランチャイズ2店)を実施しました。これにより、焼肉部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は258店舗(直営157店、フランチャイズ101店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は18,017,232千円(前年同期比17.1%増)となりました。

②ラーメン部門

当第2四半期連結累計期間中において、『丸源ラーメン』は5店舗の出店(直営3店、フランチャイズ2店)を実施し、『きゃべとんラーメン』は1店舗の出店(直営1店)を実施しました。これにより、ラーメン部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は169店舗(直営76店、フランチャイズ93店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は4,863,872千円(前年同期比3.6%増)となりました。

③お好み焼部門

当第2四半期連結累計期間中において、『お好み焼本舗』は1店舗の出店(直営1店)を実施しました。これにより、お好み焼部門の店舗数は29店舗(直営17店、フランチャイズ12店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は949,842千円(前年同期比4.8%減)となりました。

④ゆず庵部門

当第2四半期連結累計期間中において、『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』は6店舗の出店(直営5店、フランチャイズ1店)を実施しました。これにより、ゆず庵部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は84店舗(直営67店、フランチャイズ17店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は6,256,465千円(前年同期比5.3%増)となりました。

⑤専門店部門

当第2四半期連結累計期間中において、『牛たん大好き 焼肉はっぴい』は1店舗の出店(直営1店)を実施しました。これにより、専門店部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は10店舗(直営10店)となりました。

以上の結果により、直営店の売上高は795,311千円(前年同期比12.0%減)となりました。

⑥フランチャイズ部門

主にフランチャイズ加盟企業からの売上分配方式の売上ロイヤルティ・加盟金・業務受託料等であります。当第2四半期連結累計期間中にフランチャイズ5店舗の出店を実施しました。当第2四半期連結会計期間末のフランチャイズ店舗数は223店舗となりました。

以上の結果により、売上高は2,366,811千円（前年同期比3.8%増）となりました。

⑦その他部門

主に連結子会社である「物語（上海）企業管理有限公司」による取り組みであります。当第2四半期連結累計期間中に2店舗の出店を実施しました。これにより、その他部門の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は12店舗となりました。

以上の結果により、売上高は1,223,306千円（前年同期比7.3%減）となりました。

表1 「部門別店舗数の状況」

(単位：店)

	直営（国内）	F C（国内）	海外	2020年12月末 店舗数
焼肉部門	157	101	—	258
ラーメン部門	76	93	—	169
お好み焼部門	17	12	—	29
ゆず庵部門	67	17	—	84
専門店部門	10	—	—	10
その他部門	—	—	12	12
合計	327	223	12	562

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は42,930,217千円となり、前連結会計年度末と比較して4,507,930千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が1,626,442千円増加したこと、売掛金が1,559,916千円増加したこと、設備投資により有形固定資産が943,448千円増加したこと、新規出店用地の契約により差入保証金が147,094千円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は23,236,582千円となり、前連結会計年度末と比較して2,307,414千円の増加となりました。これは主に買掛金が749,390千円増加したこと、未払法人税等が905,518千円増加したこと、賞与引当金が247,981千円増加した一方で、長期借入金が629,996千円減少したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は19,693,635千円となり、前連結会計年度末と比較して2,200,515千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が2,204,280千円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は45.6%（前連結会計年度末は45.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年6月期の通期の業績予想につきましては、2021年1月27日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,888,090	11,514,532
売掛金	1,435,940	2,995,857
商品及び製品	348,939	501,517
原材料及び貯蔵品	78,378	108,108
その他	1,313,994	1,364,365
貸倒引当金	△527	△964
流動資産合計	13,064,816	16,483,416
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,342,516	18,312,781
その他(純額)	2,683,315	2,656,498
有形固定資産合計	20,025,831	20,969,280
無形固定資産		
	315,812	321,289
投資その他の資産		
差入保証金	4,183,212	4,330,307
その他	832,614	825,924
投資その他の資産合計	5,015,826	5,156,231
固定資産合計	25,357,470	26,446,801
資産合計	38,422,287	42,930,217
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,129,594	2,878,984
短期借入金	700,000	900,000
1年内返済予定の長期借入金	6,816,646	6,766,773
未払法人税等	335,558	1,241,076
株主優待引当金	29,184	28,263
賞与引当金	—	247,981
ポイント引当金	27,687	9,802
その他	3,790,742	4,669,150
流動負債合計	13,829,412	16,742,032
固定負債		
社債	1,000,000	1,000,000
長期借入金	4,000,644	3,370,648
退職給付に係る負債	366,770	391,870
資産除去債務	510,607	536,524
その他	1,221,733	1,195,506
固定負債合計	7,099,755	6,494,550
負債合計	20,929,167	23,236,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,313	2,749,484
資本剰余金	2,541,304	2,563,475
利益剰余金	12,195,194	14,399,474
自己株式	△2,494	△3,436
株主資本合計	17,461,316	19,708,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,669	2,744
為替換算調整勘定	△60,319	△93,937
退職給付に係る調整累計額	1,851	1,225
その他の包括利益累計額合計	△54,797	△89,967
新株予約権	86,601	74,605
純資産合計	17,493,119	19,693,635
負債純資産合計	38,422,287	42,930,217

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
売上高	31,507,417	34,472,842
売上原価	10,820,061	11,625,549
売上総利益	20,687,356	22,847,292
販売費及び一般管理費	18,874,320	19,668,323
営業利益	1,813,035	3,178,968
営業外収益		
受取利息及び配当金	8,108	7,556
受取賃貸料	5,893	5,973
協賛金収入	10,939	10,764
助成金収入	—	380,886
為替差益	—	49,966
その他	18,708	24,241
営業外収益合計	43,649	479,388
営業外費用		
支払利息	9,265	13,434
支払手数料	—	13,492
為替差損	18,866	—
賃貸収入原価	4,701	4,359
その他	23,122	23,107
営業外費用合計	55,956	54,395
経常利益	1,800,728	3,603,962
特別利益		
関係会社清算益	—	36,133
特別利益合計	—	36,133
特別損失		
固定資産除却損	51,393	57,504
減損損失	63,468	71,840
店舗閉鎖損失	14,255	4,395
店舗閉鎖損失引当金繰入額	4,467	—
特別損失合計	133,585	133,741
税金等調整前四半期純利益	1,667,143	3,506,354
法人税等	639,542	1,061,008
四半期純利益	1,027,601	2,445,346
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3,375	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,030,976	2,445,346

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2019年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年7月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	1,027,601	2,445,346
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,285	△925
為替換算調整勘定	1,182	△33,618
退職給付に係る調整額	2,047	△626
その他の包括利益合計	7,514	△35,170
四半期包括利益	1,035,115	2,410,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,038,564	2,410,176
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,448	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

「物語香港有限公司」は、第1四半期連結会計期間において清算終了したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報)

当社は、飲食店事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。